

令和6年度 医師の業務負担軽減に資する計画書 上半期)

<具体的な計画>

評価ランク: A … 達成 B … 一部達成 C … 未達成

部門別	No.	負担軽減・処遇改善の項目	現状	具体的な取り組み	評価指数	数値目標	令和6年度評価	評価ランク
看護部	1	静脈採血等の実施	入院、外来とも看護師が採血を行っている。 (一部外来は検査技師も実施) 令和06年度 外来実施件数 22,650件(9月末日時点)	今後も継続して、医師の業務負担軽減を目指す。	静脈採血の継続			A
リハビリ技術課	2	医師記載用書類に基づく評価項目の実施および記載	身体障害者手帳や各種保険申請書類等における身体障害の程度の各種評価項目の実施を当科部スタッフへ依頼があるため、評価の実施と評価結果の記載を行っている	依頼に応じて左記を今後も継続実施していく。	測定の実施 評価の記載		令和6年4月から令和6年9月までで3件の依頼あり。例年同様に測定時間は15～60分程度要し、急な対応は困難なため、依頼が来た際には予約を取って今後も継続実施し、医師の業務負担を担うよう取り組んでいく。	A
薬剤部	3	処方代行入力を行い、医師の負担を軽減する。	持参薬の確認、電子カルテに処方内容を入力。定期薬・臨時薬の代行入力。注射薬(ロック用生食シリンジ等)の代行入力。	持参薬確認を行い、処方をコピー可能な状態とし処方入力の簡素化を行っている。また、服薬指導の一部と考え指導加算を請求する。	継続	新規入院患者数、全例指導加算請求をする。	持参薬確認は、新規入院患者全例行っているが、服薬指導加算は時間の余裕がなく、全例請求までは行えていない。	B
栄養課	4	NSTラウンド実施	週1回	対象患者の選出、栄養状態の評価、食種・食形態・経管栄養内容の調整	記録作成 実績保存		2024年上半期(4-9月)実績357件、週一回実施継続中	A
臨床工学技術課	5	透析カンファレンスの実施	毎週木曜日14:30から	対象患者のピックアップ・資料作成・司会	継続		円滑に回診をするための準備となっている。	A
	6	透析回診の補助	火 AM 金 AM・PM	回診の準備(処方・採血・検査)LINEWORKSにタスクとして入力	継続		当日の業務内容が把握できるのでスムーズに進行できている。	A
	7	約束指示によるESA製剤、鉄剤の変更	月2回の定期採血時	ESA変更フロー、鉄剤使用のガイドラインを使用し、対象者の変更指示代行	継続		2週に1回で採血があるため、変更等の指示は多くなる。約束指示での運用は業務負担軽減としての効果あり	A
検査技術課	8	・採血業務の補助	・外来採血業務(一部)	・8時30分から10時30分までの外来採血業務の見直し	・検体採取の継続 採血業務体制の見直し		・検体採取業務→継続中 ・採血業務体制→検査技師3名採血業務開始	A
地域医療連携課	9	医師記載用書類に基づく評価項目の実施および記載	介護保険主治医意見書や医師意見書、生活保護法の医療要否意見書の書類の代行作成	各意見書における症状経過・身体機能の記載。	継続		外来・入院ともにMSW2名で分担し、代行作成を実施し、医師に確認してもらうことにより、医師の業務時間の削減ができた。	A
医重	10	退院時要約の作成期限の通知	RPAを利用して、退院時要約の作成期限が2週間を過ぎる場合に電子カルテのメールにて医	RPAの継続的な管理。	継続		作成率100%を継続中。	A

係	10		師に通知する。					ハ
診療支援係	11	医師事務作業補助者による書類作成等の補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年1月より医師事務作業補助者1名配置</li> <li>診断書等の作成や退院サマリ作成開始</li> <li>2020年4月～人員を増員し「診療支援係」配置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>診断書は、主に「診断書作成管理システム」で作成。</li> <li>その他、学会更新等の必要書類作成と申請手続きをしている</li> </ul>	継続		継続して実施している。	A
	12	診療補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設回診の同行(診療サポート)</li> <li>検査オーダー代行入力</li> <li>医師の指示のもとカルテ記載</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療前に情報収集をしスムーズに診療へつなげる</li> <li>医師の指示のもと、定期採血等のオーダーをしている。インシデントを防ぐため、必ず診療支援係でダブルチェックをし対応している。</li> </ul>	継続		継続して実施している。	A
	13	診療スケジュールの調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ診療が効率よくスムーズな診療体制となるよう診療コーディネートをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎朝、医師のミーティングへ司会として参加</li> <li>スケジュール確認と業務調整を実施し院内へ共有している。</li> </ul>	継続		継続して実施している。	A
	14	派遣医師と地域医療研修(研修医・医学生)の診療サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>各医師へオリエンテーションを実施し当院の診療体制を伝えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>院内での取り組み等を説明し、電子カルテの使用方法も伝えている。</li> <li>Lineworksを活用し、情報共有を徹底している</li> </ul>	継続		継続して実施している。	A
人事課	15	勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療部長へ当該計画を配布・周知し、配慮を求める</li> <li>各診療科の状況に応じて検討を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連続当直を行わないようにスケジュールを組む。</li> </ul>	各診療科へ計画書の配布		連続当直を行っていない。	A
	16	前日の終業時間と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保(勤務間インターバル)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療部長へ当該計画を配布・周知し、配慮を求める</li> <li>各診療科の状況に応じて検討を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療科の状況に応じて、一定の休息時間を確保できるよう検討を各診療部長へ求める</li> </ul>	各診療科へ計画書の配布		各診療科の状況を注視しながら、勤務間インターバル等を働き方改革を検討している	B
	17	予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療部長へ当該計画を配布・周知し、配慮を求める</li> <li>各診療科の状況に応じて検討を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療科の状況に応じて、手術前日等の当直について、検討を各診療部長へ求める</li> </ul>	各診療科へ計画書の配布		各診療科の状況を注視しながら、当直後や予定手術前日等の配慮について検討している	B
	18	当直翌日の業務内容に対する配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療部長へ当該計画を配布・周知し、配慮を求める</li> <li>各診療科の状況に応じて検討を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療科の状況に応じて、当直翌日の業務内容等について検討を各診療部長へ求める</li> </ul>	各診療科へ計画書の配布		宿直後の業務配慮については、原則、午後から帰宅して頂いているが、日によって医師が不足していたり、会議などもあり、状況に応じて、変化しする。	B
	19	交代勤務制・複数主治医制の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療部長へ当該計画を配布・周知し、配慮を求める</li> <li>各診療科の状況に応じて検討を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チーム主治医制を継続する。</li> </ul>	各診療科へ計画書の配布		チーム主治医制を継続している。	A
20	日本赤十字社育児休業規程規定による措置を活用した短時間正規雇用医師の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>各診療部長へ当該計画を配布・周知し、配慮を求める</li> <li>対象医師の状況や診療科の状況に応じて、柔軟に対応を検討している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>育児短時間等の各種制度を利用しやすい環境作りや各診療科の状況に応じて、検討する</li> </ul>	各診療科へ計画書の配布		職員の希望に沿って、制度を活用している。	A	